



キューピットバレイ

# 安全報告書

【平成27年度】

夏期営業期間 平成27年 5月 1日(金)～平成27年8月30日(日)

冬期営業期間 平成27年12月19日(土)～平成28年4月3日(日)



新潟県上越市 株式会社キューピットバレイ

ゴンドラ・ネージュ

第1クワッドリフト

第2クワッドリフト

第3ペアリフト

## 1. 利用者の皆様へ

今シーズンも多くの皆様に「キューピットバレイスキー場」をご利用いただき誠に有難うございました。

また、当社索道事業に対してご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当スキー場は経営理念の第一に「お客様の安全の確保」を掲げ、関係法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法 19 条の 4 に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、広く皆様にご理解をいただくために作成をいたしました。

皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社キューピットバレイ（キューピットバレイスキー場）  
代表取締役社長 渡邊 武敏

## 2. 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従事員に周知・徹底しております。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（当社安全管理規程を含む）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いに努めること。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を行うこと。
- ⑥ 情報は漏れの無いよう迅速、正確に伝えること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること。

### (2) 安全目標

平成 27 年度から平成 29 年度の安全目標は次のとおりです。

1. 【輸送の安全を確保するべく、設備不具合を発生させない。】
2. 【人身傷害、死亡事故を発生させない。】

### 3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

#### (1) 索道人身事故（索道人身障害事故）

夏期シーズンはゴールデンウィーク並びに田舎体験ツアーによるゴンドラ利用と夏休み期間のボブスレー営業に伴う、第3ペアリフトの運行を行い、冬期シーズンは12月19日から4月2日まで営業運行を行いました。事故等はありませんでした。

#### (2) 災害（地震や雪崩など）

災害による索道運休はありませんでしたが、強風での運休がゴンドラ3日間でした。施設点検による運休は、第1クワッド1日、第3ペアリフト1日でした。

#### (3) インシデント（事故の兆候）

平成27年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

#### (4) 行政指導等

平成27年度、行政による指導等はありません。

### 4. 輸送の安全確保のための取組み

#### (1) 人材教育

当社では安全輸送のため、北陸信越索道協会の索道技術研修会並びに索道技術管理者研修会に参加し、学んだことを従業員に伝達しております。またシーズン開始前に季節従業員に対して索道施設の基礎的な知識、取扱い、安全輸送に対する意識の高揚、接客等の教育訓練を行っています。

#### (2) 緊急時対応訓練

シーズン開始前に従業員の救助訓練・シーズン中にアルバイトの救助訓練等を実施、また予備源動装置のエンジンは毎週始動確認を行っています。



冬季従業員接客研修、

救助訓練

(3) 安全のための投資並びに整備(平成27年度)

年次修繕計画に基づきメーカーによる各種工事ならびに自社整備を行いました。

ゴンドラ	握索機オーバーホール、ゴンドラ搬器ガラス一部交換
第1クワッドリフト	ロープ切り詰め工事、ギアボックスオーバーホール、握索機オーバーホール
第2クワッドリフト	原動機、減速機、各ギアボックスオーバーホール、握索機15台更新、握索機オーバーホール
第3ペアリフト	ロープ切り詰め工事、握索機オーバーホール
第4ペアリフト	休止中

通常整備として全支柱点検整備、グリスアップ、消耗部品等交換整備を行っております。



第2クワッドリフト原動機OH工事、

第1クワッドリフトロープ切詰め工事

## 5. 社の安全管理体制

代表取締役社長をトップに安全管理体制を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

代表取締役社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、技術管理者の行う業務を補助する。

## 6. 利用者の皆様との連携とお願い

(1) 「お客様の声をかたちにしています」

より安全で信頼される索道事業にするため、ご利用される皆様からお寄せいただいた意見を出来るだけ取り入れ改善していきます。

(2) リフト乗車時のお願い

- ①リフト利用に不安な方は係員に申し出て下さい。
- ②「のりば」の表示位置でスキー・ボードを正しく前に向け待機して下さい。
- ③「のりば」位置まで進めなかった場合は直ぐにリフトから離れて下さい。
- ④ストックは隣の人に迷惑にならないよう注意して下さい。
- ⑤衣服等の「ヒモ」にご注意して下さい。
- ⑥ボーダーの方は流れ止めをつけハイバックをたたんで下さい。
- ⑦「おりば」に近づいたら準備をし、降りた後は真っすぐ進んで下さい。
- ⑧降り方に不安な方は「おりば」手前で係員に申し出て下さい。
- ⑨リフト乗車時は次の事項を遵守して下さい。
  - ・搬器をゆすらないでください。
  - ・搬器から飛び降りないでください。
  - ・ストック等で索道施設にさわらないでください。
  - ・リフトが停止し運転再開が出来ないときは放送で救助方法等の連絡をするので係員の指示に従ってください。
  - ・その他安全運行を妨げる行為をしないでください。

## 7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお聞かせ下さい。

〒942-0534

新潟県上越市安塚区須川4820番地

株式会社 キューピットバレイ

T e l 0 2 5 - 5 9 3 - 2 0 4 1 F a x 0 2 5 - 5 9 3 - 2 7 5 5

E - Mail [cupid@yukidaruma.or.jp](mailto:cupid@yukidaruma.or.jp)